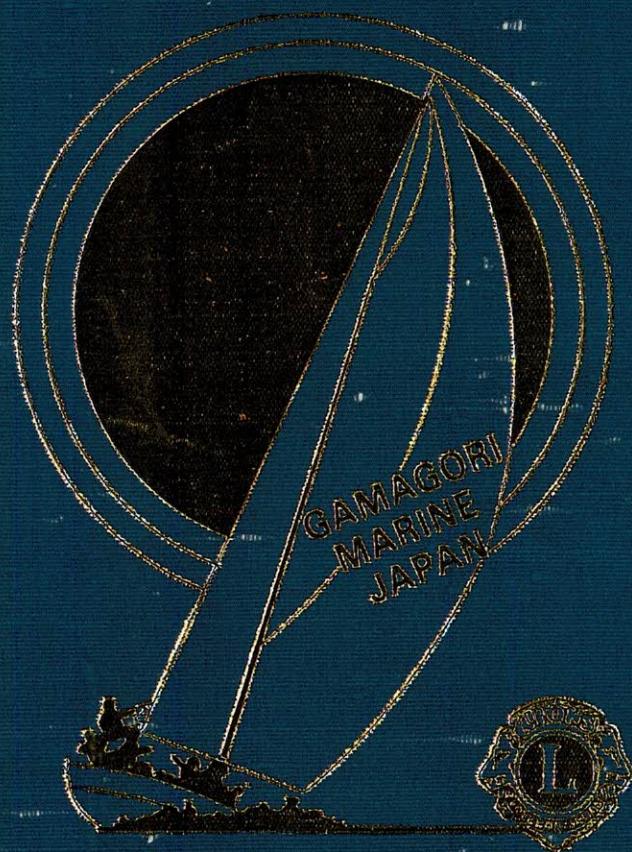


創立5周年記念誌

1994.4



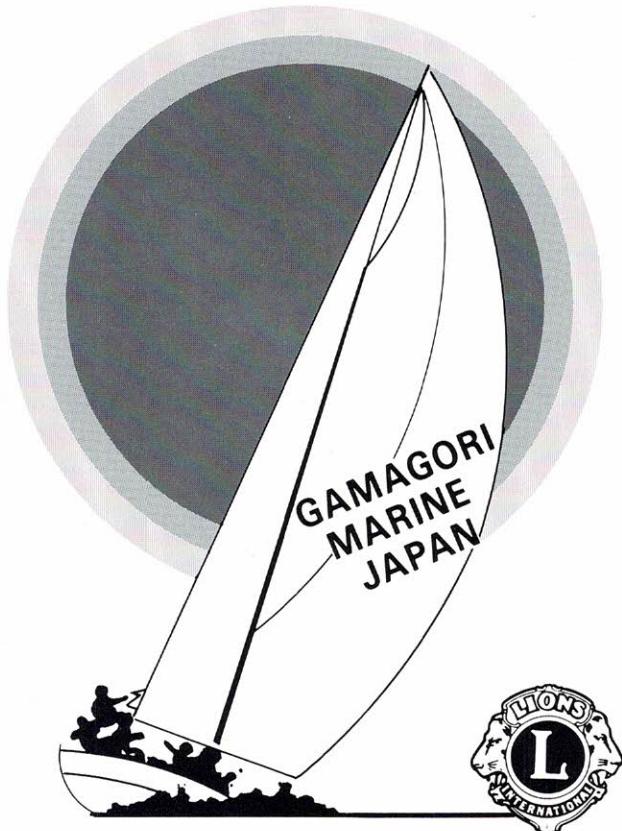
蒲郡マリンライオンズクラブ



クラブ結成式 1989年2月28日  
認証 1989年5月7日  
334-A地区順位 99番目  
チャーターメンバー 88名  
スポンサークラブ 蒲郡ライオンズクラブ

# 創立5周年記念誌

## 1994.4



蒲郡マリンライオンズクラブ

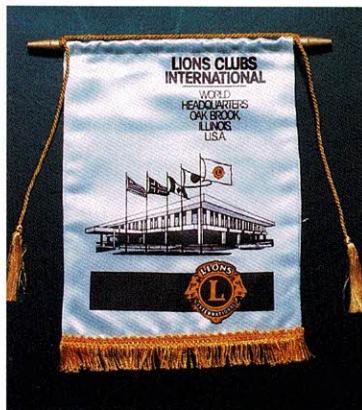
# — 目 次 —

ライオンズの誓い、モットー・スローガン	1
挨拶 蒲郡マリンLC会長 L市川 伊嗣	2
挨拶 CN5周年記念大会委員長 L深津 六郎	3
祝辞 334-A地区ガバナー L木村日出雄	4
祝辞 蒲郡市長 鈴木 克昌 様	5
祝辞 蒲郡LC会長 L広中 庄七	6
祝辞 飯田赤石LC会長 L滝沢 瑞穂	7
CN5周年記念事業活動組織	8
CN5周年記念アクティビティ	9
< 記念事業 >	
第1事業部会 “ごみの持ち帰り運動”	10
記念植樹	11
第2事業部会 生きがいセンターへ CDの寄贈	12
飯田市福祉施設へ ハウスみかんの贈呈 他	13
第3事業部会 中高生の代表をイリノイキャンプへ派遣	14
蒲郡市子ども会連絡協議会へ優勝旗の贈呈	15
広報事業部会 CN5周年記念誌及び「マリンレポート」の発行	16
市民文化講演会	17
式典部会・総務部会	18
特別資料	19
< あ イ み >	
1989：2～1990：6	20
1990：7～1991：6	22
1991：7～1992：6	24
1992：7～1993：6	26
座談会『クラブ5周年の回顧とこれからのあり方』	28
追悼	37
会員紹介	39
編集後記	68

## ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い  
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する

## モットー・スローガン



We Serve

(われわれは奉仕する)

<国際会長>



奉仕に愛を  
運営に和を  
<334-A地区 ガバナー>



5周年!  
まごころを地域へプレゼント  
<蒲郡マリンライオンズクラブ>

# 挨 捶



## 5周年のまごころを 6事業部で担当しアピール

蒲郡マリンライオンズクラブ

会長 L 市川 伊嗣

花が咲き鳥が唄う好季節の佳き日に、私たち蒲郡マリンライオンズクラブの創立5周年記念式典を盛大に挙行できることを、会員一同とともに心から祝い喜ぶものであります。

そして、お忙しい中を334-A地区の木村日出雄ガバナー、鈴木克昌蒲郡市長さんをはじめとして多数の来賓のみなさん方のご臨席をいただき厚くお礼を申し上げます。

ところで、平成元年2月28日、蒲郡ライオンズクラブをスポンサーとして88名で発足した私たちのクラブは、5年の歳月を経て会員103名の大世帯へと発展し、会員のたゆまない努力により地域社会へ幾多の奉仕活動を実践してきました。

また、平成5年には、長野県の飯田赤石ライオンズクラブと山と海との姉妹提携を結び、今や名実ともに活力に満ちたライオンズクラブに成長しました。

さて、創立5周年という節目の時を迎えるに当たり、私たちは「5周年！まごころを地域へプレゼント」というスローガンのもと、記念事業を次のような6つの部会を設けて担当し、それぞれテーマを掲げて推進して参りました。

- |        |                         |
|--------|-------------------------|
| 第一事業部会 | ： 美しい環境をプレゼント           |
| 第二事業部会 | ： やさしい福祉の心をプレゼント        |
| 第三事業部会 | ： 青少年にチャンスをプレゼント        |
| 広報事業部会 | ： 市民に文化と情報をプレゼント        |
| 式典部会   | ： お世話になった方に感謝の気持ちをプレゼント |
| 総務部会   | ： 会員に活動のエネルギーをプレゼント     |

これらの成果のあらましは、お手許のささやかな記念誌に収録しましたが、昔から“人事をつくす”という言葉があります。私たち103名の会員は、ともに手を結び、ともに汗を流してなすべきことは全て行ったという現在の心境であります。

本日の式典が、私たちの5年間にわたる努力の過程をご覧いただき、私たちの今後の活動に対するご指導、ご助言を賜る機会となればこの上ない幸せと願っています。5周年を“ばね”にして、さらに会員一同協力してウィ・サーブに精進することをお約束し挨拶といたします。ありがとうございました。

# 挨 拶



## ライオニズムの資本は 時間と労力

蒲郡マリンライオンズクラブ

CN 5周年記念大会委員長 L 深津 六郎

蒲郡マリンライオンズクラブは、船出してから5年の歳月が流れ、この度チャーターナイト5周年記念の年を迎えることができました。

スポンサークラブの蒲郡ライオンズクラブを始め、多くのブラザークラブの皆様の厚い友情に育まれ、励まされて、些かでも地域社会に役立つことを目標に、ライオニズムの高揚に精進して参りました。そして本日、蒲郡市長始めご来賓の皆様、また、地区ガバナー、地区役員並びにブラザークラブの多くの方々のご臨席を賜り、ここに、蒲郡マリンライオンズクラブCN 5周年記念式典を開催することができますことは、無上の光栄であり、クラブメンバーを代表して心より厚くお礼申し上げます。

周年行事にあたり、「5周年！まごころを地域へプレゼント」とスローガンを高く掲げ、全メンバーが6事業部会に分かれ、それぞれ事業部会を中心に全員参加して、華麗なるモニュメント・セレモニーに傾注するでなく、5年を迎えるからというより、今後10年、15年に向かって、偉大なるライオニズムの意義を確固と認識して、お互いに手をつなぎあって、それぞれ事業企画のスタートから実行までの道中のプロセスを大切に、1年数か月にわたり汗を流して來ました。

ライオニズムの資本は時間と労力であり、この貴重な投資を大切に、今後さらにクラブの飛躍をお誓いし、今後とも皆様方のご指導、ご友情を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶にかえさせていただきます。

---

# 祝　　辞

---



## 周年行事はクラブの節づくり

334-A 地区

ガバナー L 木村日出雄

蒲郡マリンライオンズクラブにおかれましては、C N 5周年を迎える記念式典を挙行されますことは、誠におめでたく慶賀の至りに存じます。1989年5月、蒲郡ライオンズクラブをスポンサークラブとして認証され、雄々しく獅子吼の上創立されました。貴クラブは清新と創造と理想のクラブ実現の夢を抱かれ、強い指導力のもとに結集し、この5年の間にクラブとして強く大きく成長されました。とくに、創立以来毎年実施継続されている、有名作家による市民文化講演会は異彩を放つ活動であります。本年度は創立5周年記念として売れっ子作家、橋田壽賀子先生を呼んでの記念講演を行われましたが、ちらしをクラブ会員自らの手によって広く配布されたと聞き及んでおり、地域文化の向上に意欲をもたらしていることは敬服の至りであります。また、会員103名による地域に密着した奉仕活動の数々についても敬意を表するものであります。

本来、周年行事はクラブの節づくりであります。未来へ成長発展を図るため、メンバーの結束を意図し、現状の軌道修正や良き慣習の継承などがねらいであります。同時に、ライオンズクラブがインターナショナルであることに留意せられ、国際協会の一員として国際会長の方針遂行、グローバルな奉仕活動の展開が可能なクラブと心からご期待を申し上げます。

時代は常に変革しており、奉仕の質もクラブ運営もその変革に正しく適応しながら、来るべき10周年に向かって感動おく能わざる奉仕活動を更に実行されることを衷心よりお祈りし、お祝いのご挨拶といたします。

# 祝　　辞

## 企画力と実践力に敬意 リーダーシップの発揮を期待



蒲郡市長 鈴木 克昌

春陽に花開く本日、蒲郡マリンライオンズクラブの創立5周年記念大会が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

会員103名の多きを数え、企画力、指導力、実践力に富み、地域と住民へのサービスをモットーとしておられる蒲郡マリンライオンズクラブの存在は蒲郡市の偉大なる民間奉仕団体と、自他ともに認めるところとなっています。

かつて、基金100万円を市へ寄託され蒲郡国際交流協会発足の基礎をつくられたこと、上坂冬子、藤原てい、佐藤愛子、平岩弓枝、橋田壽賀子という著名な講師を招き、毎年市民文化講演会を開催しておられること、「美しい蒲郡、青い三河湾をつくろう」というキャンペーンを展開し、海と海岸の清掃を続けておられること、特に今年度は、「ごみの持ち帰り運動」を提唱し啓発モニュメントを設置され、さらにこの4月オープンの蒲郡市保健医療センター広場に市の木、市の花の記念植樹を実施されたこと等、市民文化の向上、国際交流の振興、自然環境の整備保全に大きく寄与貢献していただき、誠に感謝に堪えません。

今、官民をあげて新しいまちづくりに取り組むことの必要性が叫ばれていますとき、蒲郡マリンライオンズクラブが、優れたリーダーシップを発揮され、美しく住みよい楽しいまちづくりをめざす市民運動の先頭に立っていただこう、強く期待いたします。

創立5周年の大会に当たり日頃の活動に厚くお礼を申し上げ、そして蒲郡マリンライオンズクラブの今後一層のご発展を切に祈念してお祝いのことばといたします。

おめでとうございました。

# 祝　　辞



## 地域に即した奉仕活動は 大きな財産に…

蒲郡ライオンズクラブ

会長 L 庄中 庄七

蒲郡マリンライオンズクラブの皆様にはチャーターナイト5周年を迎えて、心からお祝い申し上げます。

貴クラブが、1989年5月7日に私共蒲郡ライオンズクラブのスポンサーにより誕生し、以来5年、この間歴代の会長さんの優れたご指導と、会員の皆様方のご協力による地域に即した奉仕活動は、貴クラブの大きな財産として、クラブ活動の発展と今後の活躍に大いなる礎となり、後世に引き継がれることでしょう。

地域社会の通念上、当地区には「エクステンション」が出来にくい素地があり、非常に苦労した結果誕生した蒲郡マリンライオンズクラブは、その後、時節に合った話題性の高い“市民文化講演会”を行い、また、長野県の飯田赤石ライオンズクラブとの姉妹提携等、数々の功績は高く評価されるものであります。5周年をまたずして会員100余名となった、その活動力は地域奉仕団体としての立場を確立され成長されました。ここに敬意を表する次第でございます。チャーターナイト5周年記念を契機として、今後益々の発展を念じお祝いの言葉と致します。

# 祝　　辞



## 海と山との友情の輪を

334-E 地区 飯田赤石ライオンズクラブ  
会長 L 滝沢 瑞穂

蒲郡マリンライオンズクラブにおかれましては、このたび結成5周年を迎えられ誠におめでとうございます。心からお慶びとお祝いを申し上げます。

思えば昨年3月、海と山との交流を深めて友情の輪を拡げ、地域社会の発展に寄与する目的をもって貴クラブと姉妹提携を結ぶことができ、お陰様で友情が着実に育つてきておりますことを感謝し、厚くお礼申し上げます。

貴クラブは創立以来ウィ・サーブをモットーに文化の振興、青少年健全育成等、地域社会に密着した奉仕活動を実施され、多大の貢献をされ、輝かしい足跡を残してされました。会員の皆様のご努力に対しまして、深甚なる敬意を表するものでございます。

国内外の経済は近時大変厳しい情勢下にありますが、貴クラブと手を携え、国際的視野に立った奉仕活動、地域に密着した奉仕活動を進めて参りたいと存じます。この5周年を機に、なお一層のご指導ご交誼を賜りますようお願い申し上げます。

終りに、貴クラブの繁栄とライオン各位、ご家族皆様のご健勝を祈念申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

# 蒲郡マリンLC・CN5周年記念事業活動組織

◎部会長 ○副部会長

理事会	副委員長 (第一事業部会)									
	榎本 尚史	◎福沢 君夫	○大浦 武夫	○鈴木 利夫	井沢 敏雄					
会長	市川 直	小田 多良	大場 喰暉宏	家治川 修						
	近藤 宏	鈴木 殖夫	鈴木 敏允	関原 健一						
幹事	高須 惣士	竹田 等	富田 武彦	野田 孝道						
	伴 捷文	伴 仲司	本多 初雄	牧原 清二						
市川 伊嗣										
会計	副委員長 (第二事業部会)									
	鳴田 栄治	◎鈴木 修身	○山口 正	○山田 金弥	石川 逸雄					
加藤 壽則	市川 詔一	小田 昭男	小田 幸重	木村 利男						
	鈴木東太郎	鈴木 俊一	徳永 由也	夏目 光規						
大会委員長	福井 邦夫	松田 一郎	水野 雄二	森 桂吾						
	太田 忠宏									
深津 六郎	副委員長 (第三事業部会)									
	河井 勤	◎鈴木 光喜	○坂崎太豆夫	○市川 寛	味岡 正					
顧問委員会	石川 杉夫	石田 敬二	市川 弘	小田 昭二						
	大場 貴之	杉山 八郎	鈴木 義寛	鈴木 正己						
水藤 勇	高橋 二郎	竹内 康彦	乗松 克明	吉見 準司						
	吉見 重夫									
高橋 二郎	副委員長 (式典部会)									
	永田 武満	◎吉見 敏春	○小畠 利夫	○市川 貞夫	稻葉 紀勝					
小田 多良	小田 二郎	尾崎 保久	大竹 敏	長田 東一						
	金森 尚弘	鈴木 靖夫	鈴木 勝廣	竹内 健						
鈴木 殖夫	洞田 行夫	竹尾喜一郎	鳥居 憲臣	夏目 憲行						
	牧野 孝彦	松井 一由	松井 一夫							
鈴木 靖夫	副委員長 (広報事業部会)									
	大原 義政	◎大岩 政寛	○鈴木 孟	小田 倉平	尾崎 勝美					
鈴木 敏允	岡田 光男	近藤 洋光	鈴木 良朗	中瀬 充二						
	夏目 勝美	伴 正敏	林 之洋	松井 廉彦						
森 桂吾	市川 拓									
市川 直	副委員長 (総務部会)									
	野口 長務	◎大岩 敏郎	○山本 孝	水藤 勇	平野 優					
	平野 小弥太	三浦 雅敏	村田 吉作							

## C N 5周年記念 アクティビティ

### 5周年！まごころを地域へプレゼント

#### ◎美しい環境をプレゼント

1. 「ごみの持ち帰り運動」推進の小中学生応募作品  
ポスター・標語の展示及び表彰
1. 「ごみの持ち帰り運動」  
啓蒙看板（モニュメント）を2ヶ所に設置  
クリーン作戦（ごみ拾い）の実施  
(ボーイ・ガールスカウト・海洋少年団の協力を得て)
1. 蒲郡市保健医療センターへ  
くすの木（市の木）他を記念植樹及び記念碑設置
1. 三河湾浄化運動基金の協力

#### ◎やさしい福祉の心をプレゼント

1. 蒲郡市生きがいセンターへCDプレイヤーと  
名曲CD盤75枚（約300曲）の寄贈
1. 飯田市福祉施設20ヵ所の481名に  
蒲郡のハウスみかんをプレゼント
1. 「蒲郡市民健康まつり」にて  
献血運動、献血・献腎の登録運動を実施
1. 雲仙普賢岳噴火災害、奥尻島津波災害に対して義援金

#### ◎青少年にチャンスをプレゼント

1. 蒲郡市内の中高生7名を  
アメリカイリノイキャンプに派遣
1. 蒲郡市子ども会連絡協議会（30周年）へ  
男女1対の優勝旗を寄贈

#### ◎市民に文化と情報をプレゼント

1. 市民文化講演会開催  
講師 橋田壽賀子  
演題 「ドラマの中の女たち」

#### ◎L C I F (C S F) へ 協力献金 \$ 4 0 , 0 0 0